

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年2月8日(2018.2.8)

【公開番号】特開2017-29855(P2017-29855A)

【公開日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-006

【出願番号】特願2016-224001(P2016-224001)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月20日(2017.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動条件の成立により遊技者に有利な特別遊技状態へ移行させるか否かの特別遊技判定を行う特別遊技判定手段と、

前記特別遊技判定の結果に基づいて、所定の図柄表示手段において図柄を変動表示させてから当該特別図柄判定の結果を示すように停止表示させる図柄制御手段と、

前記特別遊技判定の権利を保留して記憶する保留記憶手段と、

前記権利に対して前記特別遊技判定が行われる前に、前記特別遊技状態へ移行させるか否かの事前判定を行う事前判定手段と、

前記特別遊技判定において前記特別遊技状態へ移行させる判定がなされた場合、前記特別遊技状態の後に、前記特別遊技判定において前記特別遊技状態へ移行させると判定される確率が第1の確率状態となり、且つ、前記図柄の変動表示が所定回数行われるまで前記始動条件が成立し易い状態が継続する第1の特定遊技状態、又は、前記特別遊技判定において前記特別遊技状態へ移行させると判定される確率が前記第1の確率状態よりも高い第2の確率状態となり、且つ、前記図柄の変動表示が前記所定回数を超えて前記始動条件が成立し易い状態が継続する第2の特定遊技状態、へ移行させる遊技状態制御手段と、

所定の演出手段に演出を行わせる演出制御手段と、  
を備え、

前記演出制御手段は、

前記特別遊技判定の結果に基づいて、当該特別遊技判定の結果を報知する報知演出を行わせる報知演出制御手段と、

前記事前判定の結果に基づいて、当該事前判定の結果を示唆する事前示唆演出を行わせることが可能な事前示唆演出制御手段と、  
を有し、

前記報知演出制御手段は、前記第1の特定遊技状態又は前記第2の特定遊技状態に移行されているときであって前記図柄の変動表示が前記所定回数のとき、通常とは異なる特定演出を含む報知演出を行わせることが可能であり、前記第2の特定遊技状態に移行されているときには前記特定演出において前記第2の特定遊技状態がその後も継続することを示唆する演出を行わせ、

前記事前示唆演出制御手段は、前記特定演出を含む報知演出が行われることとなる前記

権利に対する事前示唆演出を規制することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記目的を達成するため、請求項1に係る発明は、遊技機(1)であって、始動条件の成立により遊技者に有利な特別遊技状態へ移行させるか否かの特別遊技判定を行う特別遊技判定手段(52)と、前記特別遊技判定の結果に基づいて、所定の図柄表示手段において図柄を変動表示させてから当該特別遊技判定の結果を示すように停止表示させる図柄制御手段(53)と、前記特別遊技判定の権利を保留して記憶する保留記憶手段(62)と、前記権利に対して前記特別遊技判定が行われる前に、前記特別遊技状態へ移行させるか否かの事前判定を行う事前判定手段(71)と、前記特別遊技判定において前記特別遊技状態へ移行させる判定がなされた場合、前記特別遊技状態の後に、前記特別遊技判定において前記特別遊技状態へ移行させると判定される確率が第1の確率状態となり、且つ、前記図柄の変動表示が所定回数行われるまで前記始動条件が成立し易い状態が継続する第1の特定遊技状態、又は、前記特別遊技判定において前記特別遊技状態へ移行させると判定される確率が前記第1の確率状態よりも高い第2の確率状態となり、且つ、前記図柄の変動表示が前記所定回数を超えても前記始動条件が成立し易い状態が継続する第2の特定遊技状態、へ移行させる遊技状態制御手段(55)と、所定の演出手段に演出を行わせる演出制御手段(33)と、を備え、前記演出制御手段(33)は、前記特別遊技判定の結果に基づいて、当該特別遊技判定の結果を報知する報知演出を行わせる報知演出制御手段(80)と、前記事前判定の結果に基づいて、当該事前判定の結果を示唆する事前示唆演出を行わせることが可能な事前示唆演出制御手段(72)と、を有し、前記報知演出制御手段(80)は、前記第1の特定遊技状態又は前記第2の特定遊技状態に移行されているときであって前記図柄の変動表示が前記所定回数のとき、通常とは異なる特定演出を含む報知演出を行わせることが可能であり、前記第2の特定遊技状態に移行されているときには前記特定演出において前記第2の特定遊技状態がその後も継続することを示唆する演出を行わせ、前記事前示唆演出制御手段(72)は、前記特定演出を含む報知演出が行われることとなる前記権利に対する事前示唆演出を規制することを特徴とする構成である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】